

Social Welfare Juristic Person

高知南福社会だより

● 発行：社会福祉法人 高知南福社会 ●

❖ 第400号 ❖

2025年7月15日

私たちの目標

地域に愛され、
親しまれ
頼りにされる
保育所の創造

第400号記念特集号



「高知南福社会だより」 第400号記念誌に寄せて

高知市長 桑 名 龍 吾

「高知南福社会だより」第400号記念誌の発行を心からお慶び申し上げます。

貴会の機関誌は、平成元年に港孕児童福祉協会と横浜保育園が法人合併し、新たに「高知南福社会」が経営主体として発足されたことをきっかけに創刊されて以来、長きにわたり、保育園と保護者の皆様、さらには地域を結ぶ大切な情報誌として親しまれてきました。

貴会におかれましては、「地域に愛され親しまれ、頼りにされる保育所の創造」の理念の下で、港孕保育園、横浜保育園、横浜新町保育園の3園を運営されており、令和元年には横浜保育園が現在地に新築移転されるなど、高知市南部における中核的な社会福祉法人として、地域の子どもたちの成長を支えてられました。日々の保育において、子ども一人ひとりの育ちに寄り添い、安心と信頼の保育環境を提供されていることに深く敬意を抱くとともに、心から感謝を申し上げます。

少子化の進行や社会環境の変化により、子育て家庭を取り巻く状況は厳しさを増し、子育て家庭の孤立感や負担感も深刻化する等、課題も年々多様化しています。そのような中であって、地域における保育所の果たす役割は、これまで以上に重要となっております。

このような状況の下、貴会におかれましては、以前より子育て相談や交流の拠点としての活動、さらには育児サークルの支援や地域内連携協議会への参画など、地域の活性化にも大きく貢献されております。在園児のみならず、地域全体の子ども・子育て支援に積極的に取り組まれている姿勢に、深く感銘を受けるとともに、多様化する社会的ニーズに即した事業展開をされていることに、今後ますますの期待を寄せる次第です。

「高知南福社会だより」が、今後も子育て家庭や地域とのつながりを大切にしながら歩まれ、貴会のさらなるご発展につながりますことを祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。